

国立スポーツ科学センター（JISS） オプトアウトにより実施する研究

研究課題名	ハイパフォーマンス・ジムによるトレーニング介入前後の効果検証として取得した体力データの分析
倫理審査委員会承認番号	2021-057-3
研究開始日	2025年6月11日
研究終了日	2027年3月31日
研究目的	本研究は、トップアスリートに対して実施したトレーニング指導において、トレーニング介入の前後の体力評価で取得したデータを比較し、行ったトレーニングとの関連を調べることを目的とします。また、これまでさまざまな競技のアスリートのデータが蓄積されており、これらのデータを用いて競技毎の体力的特徴についても明らかにします。
研究対象者	JISS個別サポートの対象に準じる（JOC強化指定選手およびJOC加盟競技団体の強化対象選手、JPC強化指定選手、その他JISSが認めた代表クラスの選手）
研究概要	トップアスリートは、これまで長年のトレーニングにより競技パフォーマンスを高めており、一般的なアスリートで効果があると検証された研究を基にトレーニングをしても効果がない例が多く報告されています。一方でトップアスリートに対して、実験的に群分けをし、統一したトレーニングと何もしない群もしくは効果の低いトレーニングを処方することは困難です。そこで実際にこれまで個別の選手に対して行ったトレーニングと、そのトレーニング前後に取得した体力データを集約して科学的知見を導くことで、トップアスリートに対して効果的な（または効果的でない）トレーニングを明らかにすることができると考えられます。また、年間を通してトレーニング指導を受けたアスリートのデータからは、シーズン毎（シーズンオフ前後、試合期前後）の体力変化を明らかにすることもできます。このような知見はトップアスリートだけでなく、あらゆるアスリートの競技力向上に欠かせないものです。
研究に用いる情報の種類	生年月日（年齢）・性別・競技種目名・傷害や疾患の既往歴・競技実績・トレーニング経験
研究の資金源	○JISS内予算 ○スポーツ庁受託事業「先端技術を活用したHPSC基盤強化事業」
研究に係る利益相反及び個人の収益	○本研究に係る利益相反や個人の収益はありません。
研究責任者	山下大地・スポーツ科学研究部門
共同研究者	中嶋耕平・スポーツ医学研究部門 田村尚之・スポーツ医学研究部門 田中修二・スポーツ医学研究部門 山崎和也・スポーツ医学研究部門 秋元萌子・スポーツ医学研究部門 寶崎加那絵・スポーツ医学研究部門 西川直人・連携・協働推進部 古川美幸・連携・協働推進部 青柳壮志・連携・協働推進部 高柳尚司・スポーツ医学研究部門 市田慧治・スポーツ医学研究部門 三浦佳祐・スポーツ医学研究部門 武藤雅人・スポーツ医学研究部門 鈴木駿也・スポーツ医学研究部門 鈴木沙織・スポーツ医学研究部門 小山加楠・スポーツ医学研究部門 亀岡舞・スポーツ医学研究部門 加藤英人・連携・協働推進部 屋良慣汰・連携・協働推進部 安藤良介・スポーツ科学研究部門 山岸卓樹・スポーツ科学研究部門 白木駿祐・スポーツ科学研究部門 ヘンダーソンフレデリック・スポーツ科学研究部門 本間洋樹・スポーツ科学研究部門 井上夏香・横浜市スポーツ医科学センター 岡元翔吾・東京科学大学 宮本直和・早稲田大学 Mujika Iñigo・バスク大学 緒方博紀・鹿屋体育大学 連携大学院
問合せ先	山下大地・スポーツ科学研究部門 電話番号：03-5963-0258 E-mail：daichi.yamashita@jpnsport.go.jp